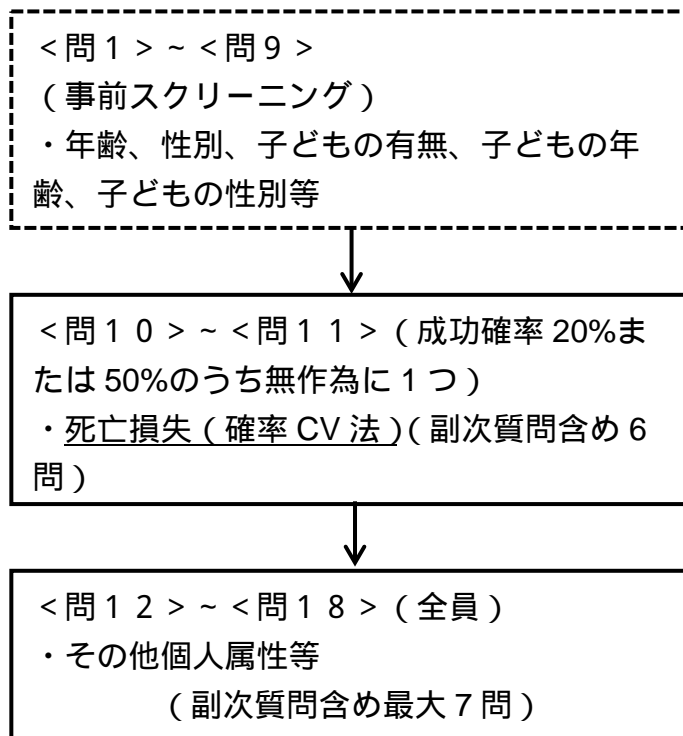


巻末資料 3

10 代以下の死亡損失・負傷損失の推計のための
アンケート調査票

アンケートフロー

- ・ 1人につき、最大22問（事前スクリーニングの設問数含む）。うち、CVMに関する設問（時間を要する設問）は、副次質問を含め最大6問
- ・ <問1>～<問9>は事前スクリーニング用の設問とし、年齢の確認等と、確率に係る概念の非理解者の排除用。回答時間は約2分を想定
- ・ <問10>～<問11>は確率CV法を適用した設問。親ならびに子どもについて、1問ずつ質問する（成功確率20%）。設問内容の理解に必要な時間をそれぞれ3～5分、回答にそれぞれ約1分を想定
- ・ <問12>～<問18>の想定回答時間は、トータルで約2分
- ・ 1人あたりの想定回答時間は合計で10分～15分程度を想定
- ・ 全設問について回答時間（秒単位）を記録する



10代以下の死亡損失・負傷損失の推計のための
アンケート調査票

< 「親 子ども」パターン >

< 調査票 >

はじめに

この調査では、

**『あなた自身あるいは、あなたのお子様が
交通事故で死亡する可能性があるという状況』**

を想定していただきます。

正確な調査を期するために、設問の内容については具体的な記述がされています。

そのため、場合によっては、あなたに不愉快な思いをさせたり、あるいは気分を悪くさせたりしてしまうことがあるかもしれません。

この調査はできるだけそのようなことがないように設計しておりますが、万が一このようなことにより、これ以上調査を継続したくない場合、回答を中止していただいて結構です。

本件趣旨にご同意いただける方は、ご回答をお願いいたします。

<問1> あなた自身に関する質問です。性別はどちらですか。

<回答1> (SA)

- 1 男
- 2 女
- 3 答えたくない

<問2> あなた自身の年齢に当てはまるものをお選びください。

<回答2> (SA)

- | | | | |
|----------|--------|----------|--------|
| 1 10歳代以下 | 2 20歳代 | 3 30歳代 | 4 40歳代 |
| 5 50歳代 | 6 60歳代 | 7 70歳代以上 | |

<問3> あなたのご家族には10代以下のお子様がいらっしゃいますか。生計を共にするお子様を想定してください。

<回答3> (SA)

- 1 同じ生計で生活している10代以下の子どもがいる(別居中の子どもも含む)
- 2 同じ生計で生活している10代以下の子どもはいない(終了。回答者から除外)
- 3 答えたくない(終了。回答者から除外)

<問4> 10代以下のお子様は何名いらっしゃいますか。

<回答4> (SA)

- 1 1名
- 2 2名
- 3 3名以上
- 4 答えたくない

<問5> 問4で回答いただいた10代以下のお子様の年齢に当てはまるものをお選びください。複数名いらっしゃる場合は、本日から一番近い誕生日のお子様1名について教えてください。

<回答5> (SA)

- | | | |
|-----------|----------|-----------|
| 1 0歳~4歳 | 2 5歳~9歳 | 3 10歳~14歳 |
| 4 15歳~19歳 | 5 答えたくない | |

<問6> 問5で回答いただいたお子様の性別はどちらですか。

<回答6> (SA)

- 1 男
- 2 女
- 3 答えたくない

<問7> あなた自身およびあなたの周りで、人身事故に遭った経験のある方はいらっしゃいますか？

<回答7> (MA、6のみSA)

- 1 あなた自身
- 2 あなたの子ども
- 3 あなたの子ども以外の家族（配偶者、親、兄弟姉妹、義理の親／等）
- 4 あなたの親戚（いとこ、おじ・おば／等）
- 5 あなたの友人

- 6 上記の中にはいない

<問8> 交通事故の確率について

令和3年のデータによると、日本では、交通事故で死亡する確率が、1年間で「約10万分の2.0」といわれています。

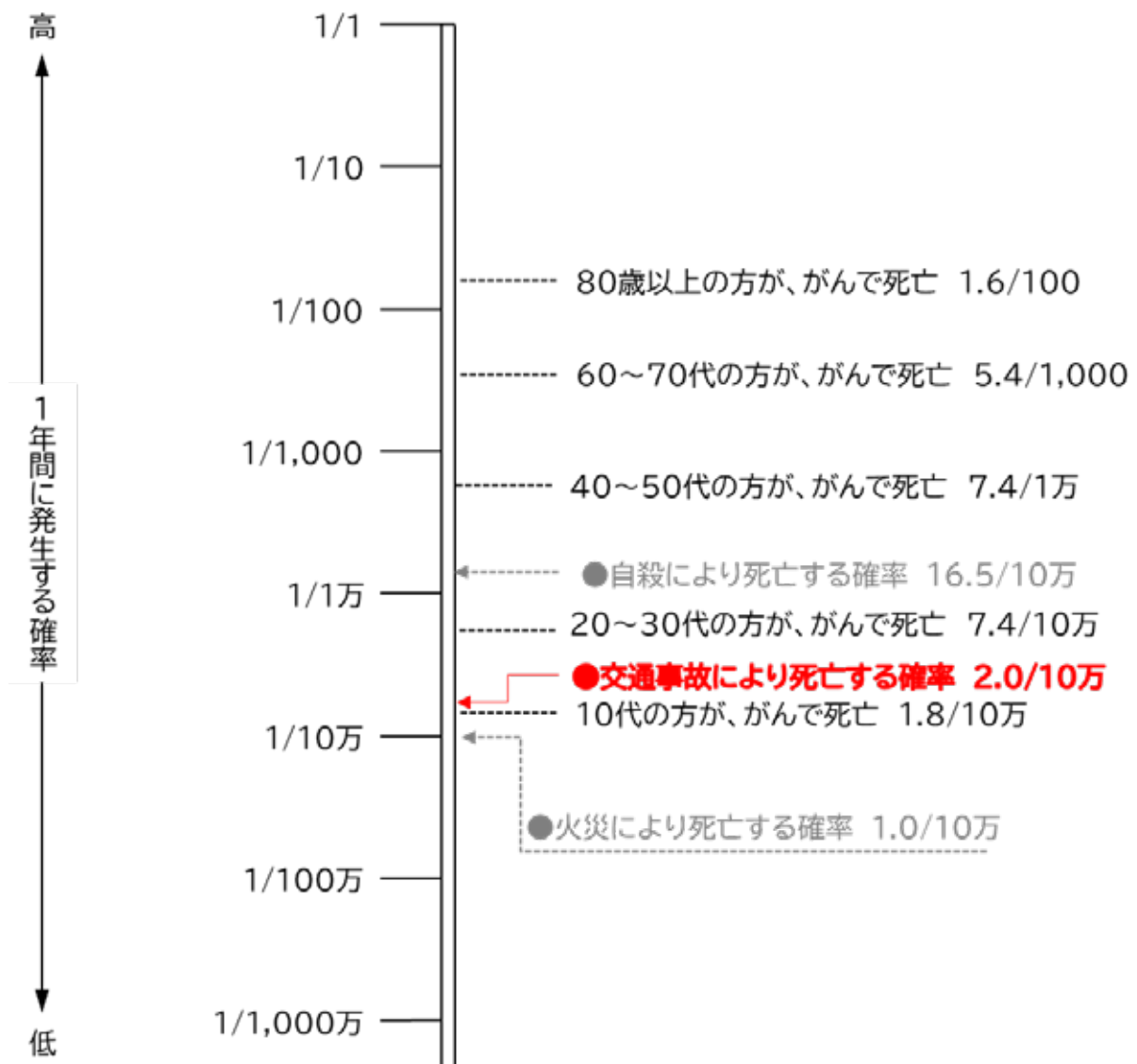
これは、1年間で自殺により死亡する確率より小さく、火災で死亡する確率より大きいこととなります。

令和3年の交通事故で死亡する確率に関するデータ

令和3年	人身事故被害者数	36万2,131人	(10万人に	約300人)
	交通事故死者数	2,636人	(10万人に	約2.0人)
日本の総人口 約1億2,510万人(令和4年3月)				
1年間で『交通事故』により死亡する確率 = 10万人に 約2.0人				
1年間で『自殺』により死亡する確率 = 10万人に 約16.5人				
1年間で『火災』により死亡する確率 = 10万人に 約1.0人				

さて、現在、日本では1年間に10万人あたり約2.0人が交通事故で死亡しています。10万人あたり約2.0人という大きさは、下図で示す「**交通事故により死亡する確率(2.0/10万)**」のとおりです。

これは、日本では、ひとりの人が、交通事故により死亡してしまう確率が1年間に約10万分の2.0であることを示しています。また、参考までに年代別のがんによる死亡率等との比較もご覧ください。



出所) 国立がん研究センター がん情報サービス「がん統計」(厚生労働省 人口動態統計)等をもとに作成

さて、ここにAさんとBさんがいるとします。

仮に、**Aさん**が今後1年間で死亡する確率は **10万分の5** (5/100,000)

Bさんが今後1年間で死亡する確率は **10万分の10** (10/100,000)

という説明があったとします。

あなたは以上の説明で、Aさんよりも **Bさんの方が**、今後1年間で**死亡する確率が高い**ということが理解できますか？

<回答8> (SA)

1 はい

2 いいえ (終了。回答者から除外)

<問9> 交通事故の確率について

次に、ここにCさんとDさんがいるとします。

仮に、Cさんが今後1年間で死亡する確率は 10万分の6 (6/100,000)

Dさんが今後1年間で死亡する確率は 10万分の2 (2/100,000)

という説明があったとします。

あなたは以上の説明で、Cさんが今後1年間で死亡する確率は、Dさんの3倍であることが理解できますか？

<回答9> (SA)

1 はい

2 いいえ (終了。回答者から除外)

<本ページは Web 上では非表示>

以下の問 10 ~ 問 11 の金額組み合わせはいずれか 1 群のみ回答
最終的には、金額組合せ 5 パターンの回収数は同じになるように設定

なお、問 10、問 11 の設問中に登場する A、B、C の金額組合せは次のとおりとし、各金額の組み合わせは均等割付（同じ確率で無作為に選択）。

	A	B	C
金額組合せ 1	千	5 千	百
金額組合せ 2	5 千	1 万	千
金額組合せ 3	1 万	3 万	5 千
金額組合せ 4	3 万	5 万	1 万
金額組合せ 5	5 万	10 万	3 万

アンケートにお答えいただくにあたって

この調査では、

日本では、交通事故により、ひとりの人が10万分の2.0の確率で死亡するリスクにさらされている状況

にあることをご認識いただき質問にお答えいただきます。

質問に先立って、いくつか想像いただく状況について、文章（図を含む）をご覧くださいますので内容をよくご理解ください。

その上で、「はい」か「いいえ」でお答えいただく質問が4問、その理由等をお選びいただく質問が2問ございます。

質問自体は簡単なものですが、質問に先立ってご覧ください文章は長文で、内容をご理解いただくためには、それぞれ早くても1～2分以上かけて熟読いただく必要がございます。

最後に、あなた自身の家族構成など（1～3分程度で回答可能な）簡単な質問10問程度にお答えいただき、終了となります。

なお、正確な調査を期すために、設問には具体的な内容が記述されておりますが、ご気分が優れない等の場合には回答を中止していただいても結構です。

あなた自身の交通事故による死亡リスクを減らすことができる「安全グッズ」に関する質問

ここからの質問は、**あなた自身が交通事故に遭い、死亡する可能性があるという状況**を想定してください。

安全グッズについて

交通事故で死亡するリスクを削減できる新しい『安全グッズ』が開発されたとします（技術的には現実的ではないかもしれませんが、**仮にそのようなものが本当に開発されたと想定してください**）。

この『安全グッズ』は、ICカード（キャッシュカード大のプラスチック製カード）のような大きさで、小さな子どもでも首にかけて利用することができます。このカードをもし所持していれば、歩行中・乗車中にかかわらず、事故になる直前に車側のブレーキが自動的にかかります。

ただし、この『安全グッズ』は、必ず作動するとは限りません。

- この『安全グッズ』の作動が **成功**した場合には、あなたへの**衝突を防止し、あなたは死亡を回避**することができますが、
- この『安全グッズ』がうまく作動せず **失敗**した場合には、あなたは交通事故に遭ってしまい、**24時間以内に死亡**してしまいます。

安全グッズの使用料 について

この『安全グッズ』を使用するためには、**「使用料」**を支払わなくてはならず、その**使用料をあなた自身が支払う必要**があります。

『安全グッズ』の使用料は次のようになっています。

使用料は1年単位の契約です（1年後、継続して使用する場合は、再度使用料が必要です）。

使用料は1年分の料金を前払いで一括支払いしていただきます。

使用料を支払って契約した1年間の間に、仮に交通事故に遭わなかったとしても、使用料は返金されません。

質問の内容

あなたは、この交通事故による死亡リスクを減らすことができる『安全グッズ』の**使用料**について、いくらなら支払う意思があるのかをおたずねします。

留意点

ただし、ご回答に際して以下の点に留意してください。

「安全グッズ」は、使用料の他には**一切の費用はかかりません。**

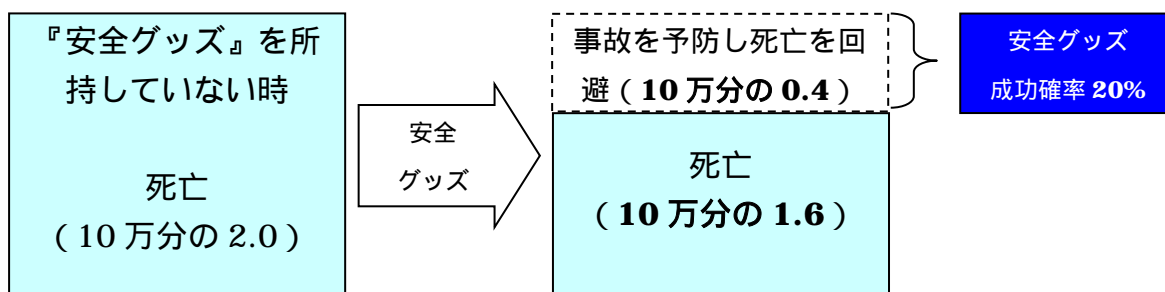
<問10 - 1> 「安全グッズ」(成功確率20%) について

さて、先ほど想定していただいたとおり、「あなた自身が交通事故で死亡するリスクを削減できる新しい『安全グッズ』が開発された」とします。

この『安全グッズ』には成功確率が20%のものと50%のもの2種類がありますが、あなたの場合、事故を予防し、死亡を回避できる成功確率20%の安全グッズを想定してください。

具体的には、『安全グッズ』を所持していれば、交通事故によって死亡する確率は20%低下します。

言い換えれば、この『安全グッズ』を使用することにより、交通事故で死亡するリスクは10万分の2.0から10万分の1.6に低下します。



なお、先ほどの仮定をもう一度ご覧になりたい場合は、[こちら](#)をクリックしてください。

さて、あなたは、この『安全グッズ』の、1年間の使用料が **A** 円なら支払ってもよいと思いますか。

この『安全グッズ』を所持していれば、あなた自身が交通事故で死亡するリスクを **20%削減（10万分の2.0から、10万分の1.6に低下）** できる効果が確実にあるという前提条件で、以下のご質問にお答えください。

なお、『安全グッズ』への使用料は、あなたご自身が支払い、他のものに支出できるお金がその分だけ減ってしまうことを考慮してお答えください。

<回答10 - 1> (SA)

- 1 使用料を支払ってもよい (問10 - 2へ)
- 2 支払いたくない (問10 - 3へ)

<問10 - 2>

それでは **B** 円でも使用料を支払いますか。

<回答10 - 2> (SA)

- 1 その使用料でも支払ってもよい (問10 - 4へ)
- 2 その使用料なら支払いたくない (問10 - 4へ)

<問10 - 3>

それでは **C** 円なら使用料を支払いますか。

<回答10 - 3> (SA)

- 1 その使用料なら支払ってもよい (問10 - 4へ)
- 2 その使用料でも支払いたくない (問10 - 5へ)

<問10 - 4>

『安全グッズ』を使用したいと考えた理由は何ですか。最も当てはまる理由をひとつだけ選んでください。

<回答10 - 4> (SA) (問11 - 1へ)

- 1 それくらいの金額であれば出してもいいと思うから
- 2 交通事故に遭う確率を少しでも低くしたいから
- 3 交通事故で負傷した時に治る確率を少しでも高めたいから
- 4 家族や周囲の人に迷惑をかけたくないから
- 5 『安全グッズ』の効果が信用できそうだから
- 6 その他 (具体的に)

<問10 - 5>

『安全グッズ』を使用しない理由は何ですか。最も当てはまる理由をひとつだけ選んでください。

<回答10 - 5> (SA) (問11 - 1へ)

- 1 それほどの金額を出すべきものと思わないから
- 2 『安全グッズ』に本当に効果があるとはどうしても思えないから
- 3 『安全グッズ』を持つことで、かえって交通安全を意識しなくなりそうだから
- 4 自分は、そもそもこのような事故に遭わないと思うから
- 5 その他（具体的に)

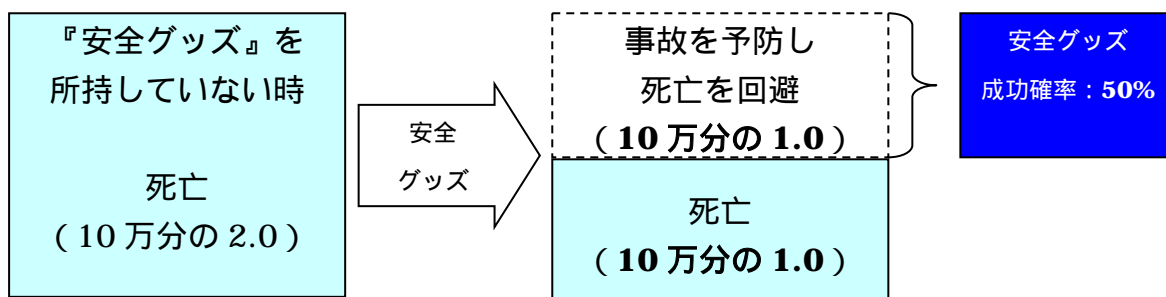
<問10 - 1> 「安全グッズ」(成功確率 50%) について

さて、先ほど想定していただいたとおり、「あなた自身が交通事故で死亡するリスクを削減できる新しい『安全グッズ』が開発された」とします。

この『安全グッズ』には成功確率が 20%のもの と 50%のものの 2種類がありますが、あなたの場合、事故を予防し、死亡を回避できる **成功確率 50%の安全グッズ**を想定してください。

具体的には、『安全グッズ』を所持していれば、交通事故によって死亡する確率は 50%低下します。

言い換えれば、この『安全グッズ』を使用することにより、交通事故で死亡するリスクは 10 万分の 2.0 から **10 万分の 1.0** に低下します。



なお、先ほどの仮定をもう一度ご覧になりたい場合は、[こちら](#)をクリックしてください。

さて、あなたは、この『安全グッズ』の、1年間の使用料が **A** 円なら支払ってもよいと思いますか。

この『安全グッズ』を所持していれば、あなた自身が交通事故で死亡するリスクを50%削減(10万分の2.0から、10万分の1.0に低下)できる効果が確実にあるという前提条件で、以下のご質問にお答えください。

なお、『安全グッズ』への使用料は、あなたご自身が支払い、他のものに支出できるお金がその分だけ減ってしまうことを考慮してお答えください。

<回答10 - 1> (SA)

- 1 使用料を支払ってもよい(問10 - 2へ)
- 2 支払いたくない(問10 - 3へ)

<問10 - 2>

それでは **B** 円でも使用料を支払いますか。

<回答10 - 2> (SA)

- 1 その使用料でも支払ってもよい(問10 - 4へ)
- 2 その使用料なら支払いたくない(問10 - 4へ)

<問10 - 3>

それでは **C** 円なら使用料を支払いますか。

<回答10 - 3> (SA)

- 1 その使用料なら支払ってもよい(問10 - 4へ)
- 2 その使用料でも支払いたくない(問10 - 5へ)

<問10 - 4>

『安全グッズ』を使用したいと考えた理由は何ですか。最も当てはまる理由をひとつだけ選んでください。

<回答10 - 4> (SA)(問11 - 1へ)

- 1 それくらいの金額であれば出してもいいと思うから
- 2 交通事故に遭う確率を少しでも低くしたいから
- 3 交通事故で負傷した時に治る確率を少しでも高めたいから
- 4 家族や周囲の人に迷惑をかけたくないから
- 5 『安全グッズ』の効果が信用できそうだから
- 6 その他(具体的に)

<問10 - 5>

『安全グッズ』を使用しない理由は何ですか。最も当てはまる理由をひとつだけ選んでください。

<回答10 - 5> (SA)(問11 - 1へ)

- 1 それほどの金額を出すべきものと思わないから
- 2 『安全グッズ』に本当に効果があるとはどうしても思えないから
- 3 『安全グッズ』を持つことで、かえって交通安全を意識しなくなりそうだから
- 4 自分は、そもそもこのような事故に遭わないと思うから
- 5 その他（具体的に _____)

ここまではあなた自身が交通事故で死亡する可能性について想定していただきましたが、ここからの質問では、

『あなたのお子様が交通事故で死亡する可能性があるという状況』

を想定していただきます。

正確な調査を期するために、設問の内容については具体的な記述がされています。

そのため、場合によっては、あなたに不愉快な思いをさせたり、あるいは気分を悪くさせたりしてしまうことがあるかもしれません。

この調査はできるだけそのようなことがないように設計しておりますが、万が一このようなことにより、これ以上調査を継続したくない場合、回答を中止していただいて結構です。

あなたのお子様の交通事故による死亡リスクを減らすことができる「安全グッズ」に関する質問

ここからの質問は、あなたの 10 代以下のお子様（以下、本日から誕生日の一番近いお子様 1 名を想定してください）が交通事故に遭い、死亡する可能性があるという状況を想定してください。

「安全グッズ」や「安全グッズの使用料」、留意点については、先ほど、あなた自身についてご回答いただいた内容と同じです。ただし、あなたのお子様おひとりだけ使える「安全グッズ」についてお考え下さい。

安全グッズについて

あらためて『安全グッズ』について説明いたします。

交通事故で死亡するリスクを削減できる新しい『安全グッズ』が開発されたとします（技術的には現実的ではないかもしれませんが、仮にそのようなものが本当に開発されたと想定してください。）

この『安全グッズ』は、IC カード（キャッシュカード大のプラスチック製カード）のような大きさで、小さな子どもでも首にかけて利用することができます。このカードをもし所持していれば、歩行中・乗車中にかかわらず、事故になる直前に車側のブレーキが自動的にかかります。

ただし、この『安全グッズ』は、必ず作動するとは限りません。

- この『安全グッズ』の作動が **成功**した場合には、あなたのお子様への**衝突を防止し、死亡を回避**することができますが、
- この『安全グッズ』がうまく作動せず **失敗**した場合には、あなたのお子様は交通事故に遭ってしまい、**24 時間以内に死亡**してしまいます。

安全グッズの使用料 について

この『安全グッズ』を使用するためには、「使用料」を支払わなくてはならず、その使用料をあなた自身が支払う必要があります。

『安全グッズ』の使用料は次のようになっています。

使用料は 1 年単位の契約です（1 年後、継続して使用する場合は、再度使用料が必要です）。

使用料は 1 年分の料金を前払いで一括支払いしていただきます。

使用料を支払って契約した 1 年間の間に、仮に交通事故に遭わなかったとしても、使用料は返金されません。

質問の内容

あなたは、この交通事故によるあなたのお子様の死亡リスクを減らすことができる『安全グッズ』の使用料について、いくらなら支払う意思があるのかをおたずねします。

留意点

ただし、ご回答に際して以下の点に留意してください。

「安全グッズ」は、使用料の他には一切の費用はかかりません。

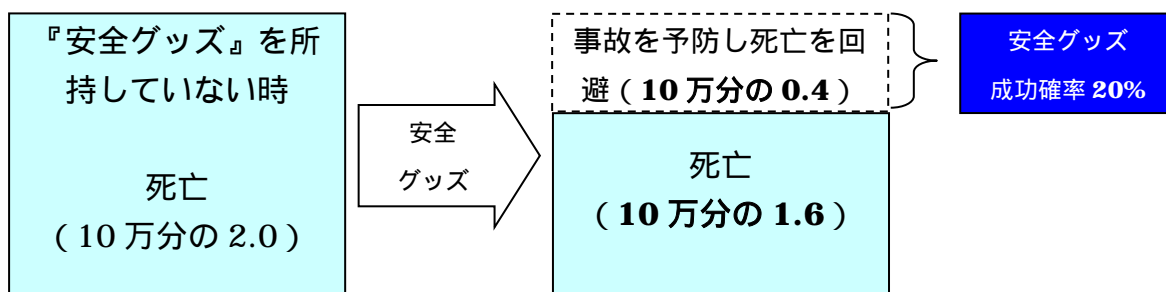
<問11-1> 「安全グッズ」(成功確率20%) について

さて、先ほど想定していただいたとおり、「あなたのお子様が交通事故で死亡するリスクを削減できる新しい『安全グッズ』が開発された」とします。

この『安全グッズ』には成功確率が20%のものと50%のもの2種類がありますが、あなたのお子様の場合、事故を予防し、死亡を回避できる成功確率20%の安全グッズを想定してください。

具体的には、『安全グッズ』を所持していれば、交通事故によって死亡する確率は20%低下します。

言い換えれば、この『安全グッズ』を使用することにより、交通事故で死亡するリスクは10万分の2.0から10万分の1.6に低下します。



なお、先ほどの仮定をもう一度ご覧になりたい場合は、[こちら](#)をクリックしてください。

さて、あなたは、この『安全グッズ』をあなたのお子様が使用する場合、1年間の使用料が 円なら支払ってもよいと思いますか。

この『安全グッズ』を所持していれば、あなたのお子様が交通事故で死亡するリスクを20%削減(10万分の2.0から、10万分の1.6に低下)できる効果が確実にあるという前提条件で、以下のご質問にお答えください。

なお、『安全グッズ』への使用料は、あなたご自身が支払い、他のものに支出できるお金がその分だけ減ってしまうことを考慮してお答えください(なお、あなたのお子様おひとりだけが安全グッズを使用できるとします。あなた自身に対する質問において回答いただいた使用料は支払わない前提でお答えください)。

<回答11-1>(SA)

- 1 使用料を支払ってもよい(問11-2へ)
- 2 支払いたくない(問11-3へ)

<問11-2>

それでは 円でも使用料を支払いますか。

<回答11-2>(SA)

- 1 その使用料でも支払ってもよい(問11-4へ)
- 2 その使用料なら支払いたくない(問11-4へ)

<問11-3>

それでは 円なら使用料を支払いますか。

<回答11-3>(SA)

- 1 その使用料なら支払ってもよい(問11-4へ)
- 2 その使用料でも支払いたくない(問11-5へ)

<問11-4>

『安全グッズ』を使用しようと考えた理由は何ですか。最も当てはまる理由をひとつだけ選んでください。

<回答11-4>(SA)(問12へ)

- 1 それくらいの金額であれば出してもいいと思うから
- 2 自分の子どもが交通事故に遭う確率を少しでも低くしたいから
- 3 自分の子どもが交通事故で負傷した時に治る確率を少しでも高めたいから
- 4 子どもの事故で家族や周囲の人に心配させたくないから
- 5 『安全グッズ』の効果が信用できそうだから
- 6 その他(具体的に)

<問11-5>

『安全グッズ』を使用しないと考えた理由は何ですか。最も当てはまる理由をひとつ

つだけ選んでください。

<回答 1 1 - 5 > (SA)(問 1 2 へ)

- 1 それほどの金額を出すべきものと思わないから
- 2 『安全グッズ』に本当に効果があるとはどうしても思えないから
- 3 『安全グッズ』を持つことで、かえって自分や自分の子どもが交通安全を意識しなくなりそうだから
- 4 自分の子どもは、そもそもこのような事故に遭わないと思うから
- 5 その他(具体的に)

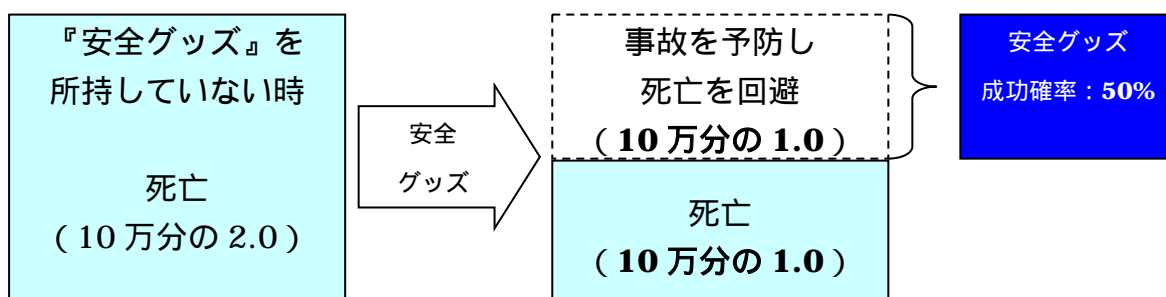
<問11-1> 「安全グッズ」(成功確率50%) について

さて、先ほど想定していただいたとおり、「あなたのお子様が交通事故で死亡するリスクを削減できる新しい『安全グッズ』が開発された」とします。

この『安全グッズ』には成功確率が20%のものと50%のもの2種類がありますが、あなたのお子様の場合、事故を予防し、死亡を回避できる**成功確率50%の安全グッズ**を想定してください。

具体的には、『安全グッズ』を所持していれば、交通事故によって死亡する確率は50%低下します。

言い換えれば、この『安全グッズ』を使用することにより、交通事故で死亡するリスクは10万分の2.0から10万分の1.0に低下します。



なお、先ほどの仮定をもう一度ご覧になりたい場合は、[こちら](#)をクリックしてください。

さて、あなたは、この『安全グッズ』をあなたのお子様が使用する場合、1年間の使用料が 円なら支払ってもよいと思いますか。

この『安全グッズ』を所持していれば、あなたの子どもが交通事故で死亡するリスクを50%削減(10万分の2.0から、10万分の1.0に低下)できる効果が確実にあるという前提条件で、以下のご質問にお答えください。

なお、『安全グッズ』への使用料は、あなたご自身が支払い、他のものに支出できるお金がその分だけ減ってしまうことを考慮してお答えください(なお、あなたのお子様おひとりだけが安全グッズを使用できるとします。あなた自身に対する質問において回答いただいた使用料は支払わない前提でお答えください)。

<回答 1 1 - 1 > (SA)

- 1 使用料を支払ってもよい(問 1 1 - 2 へ)
- 2 支払いたくない(問 1 1 - 3 へ)

<問 1 1 - 2 >

それでは 円でも使用料を支払いますか。

<回答 1 1 - 2 > (SA)

- 1 その使用料でも支払ってもよい(問 1 1 - 4 へ)
- 2 その使用料なら支払いたくない(問 1 1 - 4 へ)

<問 1 1 - 3 >

それでは 円なら使用料を支払いますか。

<回答 1 1 - 3 > (SA)

- 1 その使用料なら支払ってもよい(問 1 1 - 4 へ)
- 2 その使用料でも支払いたくない(問 1 1 - 5 へ)

<問 1 1 - 4 >

『安全グッズ』を使用しようと考えた理由は何ですか。最も当てはまる理由をひとつだけ選んでください。

<回答 1 1 - 4 > (SA)(問 1 2 へ)

- 1 それくらいの金額であれば出してもいいと思うから
- 2 自分の子どもが交通事故に遭う確率を少しでも低くしたいから
- 3 自分の子どもが交通事故で負傷した時に治る確率を少しでも高めたいから
- 4 子どもの事故で家族や周囲の人に心配させたくないから
- 5 『安全グッズ』の効果が信用できそうだから
- 6 その他(具体的に _____)

<問 1 1 - 5 >

『安全グッズ』を使用しないと考えた理由は何ですか。最も当てはまる理由をひとつ

つだけ選んでください。

<回答 1 1 - 5 > (SA)(問 1 2 へ)

- 1 それほどの金額を出すべきものと思わないから
- 2 『安全グッズ』に本当に効果があるとはどうしても思えないから
- 3 『安全グッズ』を持つことで、かえって自分や自分の子どもが交通安全を意識しなくなりそうだから
- 4 自分の子どもは、そもそもこのような事故に遭わないと思うから
- 5 その他(具体的に)

<問12>

あなたの家族構成を教えてください(同居、別居は問いません)。当てはまるもの全員をお答えください。

<回答12> (MA、9のみSA)(2が選択されていない場合 問14)

- | | | |
|---------|------------|----------|
| 1 配偶者 | 2 子ども(問13) | 3 孫 |
| 4 父、母 | 5 義理の親 | 6 兄弟姉妹 |
| 7 祖父、祖母 | 8 その他 | 9 家族はいない |

<問13>

あなたのお子様は働いていらっしゃいますか(パート、アルバイトを含みます)。当てはまるものすべてをお答えください。

<回答13> (MA)

- 1 働いているお子様がいる(パート、アルバイトを含む)
- 2 専業主婦、専業主夫または家事手伝いをしているお子様がいる
- 3 (乳幼児、児童、生徒または学生など、就学中のため)まだ働いていないお子様がいる
- 4 就学しておらず、かつ無職(または求職中)のお子様がいる

<問14>

あなたの職業は次のうちどれに相当しますか。最も近いものをお答えください。

<回答14> (SA)

- | | | |
|-------------|----------|-------------|
| 1 会社員 | 2 公務員 | 3 自営業 |
| 4 パート・アルバイト | 5 学生 | 6 専業主婦・専業主夫 |
| 7 無職 | 8 その他() | |

<問15>

あなたの世帯年収(年金や雑所得含む)はどれぐらいですか。

<回答15> (SA)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1 200万円未満 | 2 200万円以上 400万円未満 |
| 3 400万円以上 600万円未満 | 4 600万円以上 800万円未満 |
| 5 800万円以上 1,000万円未満 | 6 1,000万円以上 1,500万円未満 |
| 7 1,500万円以上 2,000万円未満 | 8 2,000万円以上 3,000万円未満 |
| 9 3,000万円以上 | |

<問16>

あなたの世帯(と同一世帯)の方で所得(年金や雑所得含む)のある人はどなたですか。当てはまる方すべてお選びください。

<回答16> (MA)

- 1 あなた本人
- 2 配偶者
- 3 親（義理の親含む）
- 4 兄弟姉妹
- 5 子ども
- 6 祖父、祖母（義父、義母の親を含む）
- 7 その他

<問17>

今回の質問では、前提として「あなたのお子様が交通事故で死亡する可能性があるという状況」を設定し、想定していただきました。この子どもが「安全グッズ」を使用するかどうかの判断にあたり、どの立場であなたは回答しましたか。最も当てはまる立場をひとつだけ選択してください。

<回答17>（SA）

- 1 このお子様の代理人（お子様ならどう考えるかを推測）として回答していると思う
- 2 このお子様の親として、その気持ちを素直に回答していると思う。
- 3 このお子様の親であるかに関係なく、一般的な大人として回答していると思う
- 4 自分自身の子ども時代を思い出して回答していると思う
- 5 1～4の中には当てはまるものはない

10代以下の死亡損失・負傷損失の推計のための
アンケート調査票

<「子ども 親」パターン>

< 調査票 >

はじめに

この調査では、

**『あなた自身あるいは、あなたのお子様が
交通事故で死亡する可能性があるという状況』**

を想定していただきます。

正確な調査を期するために、設問の内容については具体的な記述がされています。

そのため、場合によっては、あなたに不愉快な思いをさせたり、あるいは気分を悪くさせたりしてしまうことがあるかもしれません。

この調査はできるだけそのようなことがないように設計しておりますが、万が一このようなことにより、これ以上調査を継続したくない場合、回答を中止していただいて結構です。

本件趣旨にご同意いただける方は、ご回答をお願いいたします。

<問1> あなた自身に関する質問です。性別はどちらですか。

<回答1> (SA)

- 1 男
- 2 女
- 3 答えたくない

<問2> あなた自身の年齢に当てはまるものをお選びください。

<回答2> (SA)

- | | | | |
|----------|--------|----------|--------|
| 1 10歳代以下 | 2 20歳代 | 3 30歳代 | 4 40歳代 |
| 5 50歳代 | 6 60歳代 | 7 70歳代以上 | |

<問3> あなたのご家族には10代以下のお子様がいらっしゃいますか。生計を共にする子どもを想定してください。

<回答3> (SA)

- 1 同じ生計で生活している10代以下の子どもがいる(別居中の子どもも含む)
- 2 同じ生計で生活している10代以下の子どもはいない(終了。回答者から除外)
- 3 答えたくない(終了。回答者から除外)

<問4> 10代以下のお子様は何名いらっしゃいますか。

<回答4> (SA)

- 1 1名
- 2 2名
- 3 3名以上
- 4 答えたくない

<問5> 問4で回答いただいたお子様の年齢に当てはまるものをお選びください。複数名いらっしゃる場合は、本日から一番近い誕生日のお子様1名について教えてください。

<回答5> (SA)

- | | | |
|-----------|----------|-----------|
| 1 0歳~4歳 | 2 5歳~9歳 | 3 10歳~14歳 |
| 4 15歳~19歳 | 5 答えたくない | |

<問6> 問5で回答いただいたお子様の性別はどちらですか。

<回答6> (SA)

- 1 男
- 2 女
- 3 答えたくない

<問7> あなた自身およびあなたの周りで、人身事故に遭った経験のある方はいらっしゃいますか？

<回答7> (MA、6のみSA)

- 1 あなた自身
- 2 あなたの子ども
- 3 あなたの子ども以外の家族（配偶者、親、兄弟姉妹、義理の親／等）
- 4 あなたの親戚（いとこ、おじ・おば／等）
- 5 あなたの友人

- 6 上記の中にはいない

< 問 8 > 交通事故の確率について

令和 3 年のデータによると、日本では、交通事故で死亡する確率が、1 年間で「約 10 万分の 2.0」といわれています。

これは、1 年間で自殺により死亡する確率より小さく、火災で死亡する確率より大きいこととなります。

令和 3 年の交通事故で死亡する確率に関するデータ

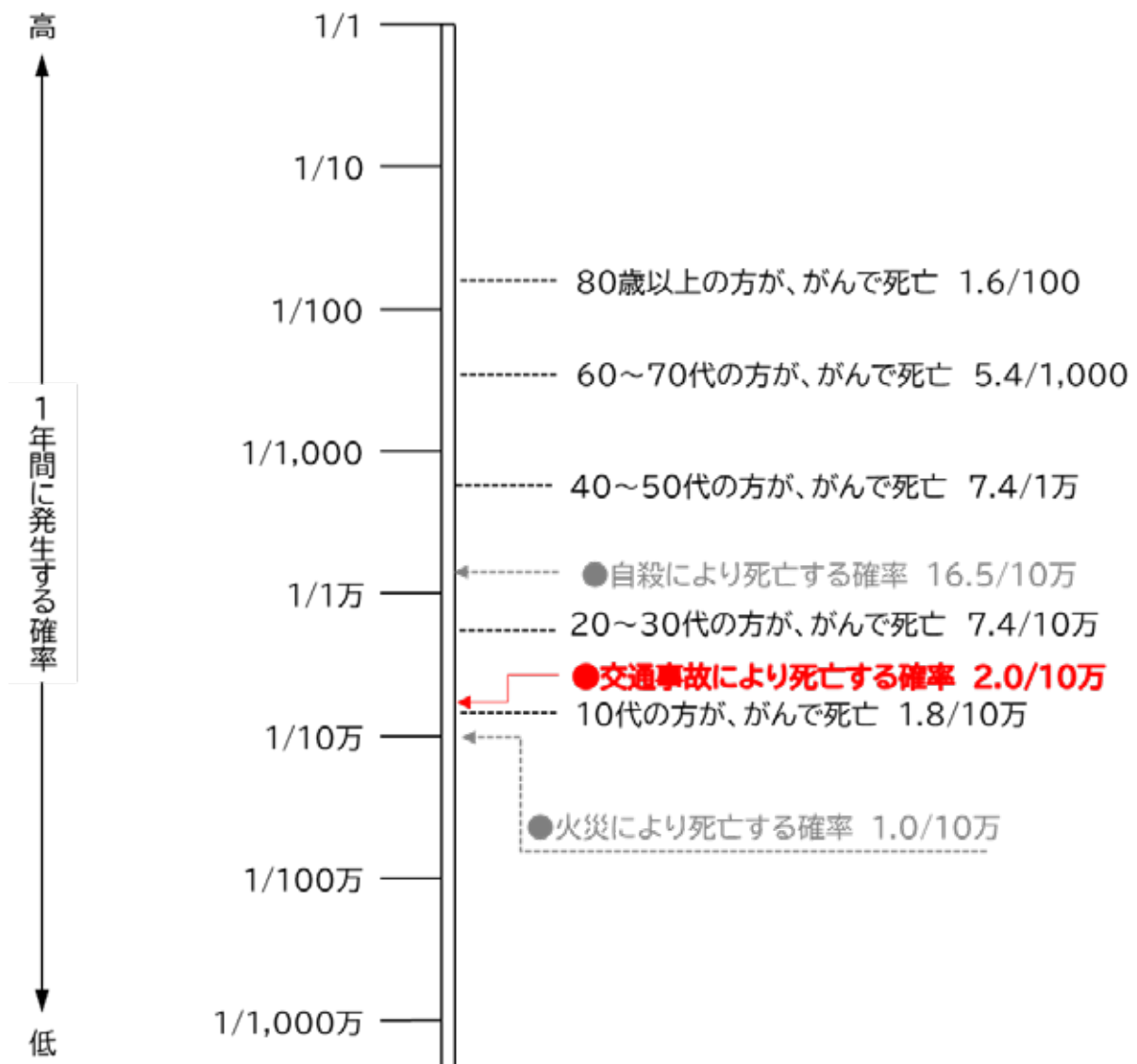
令和 3 年	人身事故被害者数	36 万 2,131 人	(10 万人に	約 300 人)
	交通事故死者数	2,636 人	(10 万人に	約 2.0 人)

日本の総人口 約 1 億 2,510 万人 (令和 4 年 3 月)

1 年間で『交通事故』により死亡する確率	=	10 万人に	約 2.0 人
1 年間で『自殺』により死亡する確率	=	10 万人に	約 16.5 人
1 年間で『火災』により死亡する確率	=	10 万人に	約 1.0 人

さて、現在、日本では 1 年間に 10 万人あたり約 2.0 人が交通事故で死亡しています。10 万人あたり約 2.0 人という大きさは、下図で示す「**交通事故により死亡する確率 (2.0/10 万)**」のとおりです。

これは、日本では、ひとりの人が、交通事故により死亡してしまう確率が 1 年間に約 10 万分の 2.0 であることを示しています。また、参考までに年代別のがんによる死亡率等との比較もご覧ください。



出所) 国立がん研究センター がん情報サービス「がん統計」(厚生労働省 人口動態統計)等をもとに作成

さて、ここにAさんとBさんがいるとします。

仮に、**Aさん**が今後1年間で死亡する確率は **10万分の5** (5/100,000)

Bさんが今後1年間で死亡する確率は **10万分の10** (10/100,000)

という説明があったとします。

あなたは以上の説明で、Aさんよりも **Bさんの方が**、今後1年間で**死亡する確率が高い**ということが理解できますか？

<回答8> (SA)

1 はい

2 いいえ (終了。回答者から除外)

<問9> 交通事故の確率について

次に、ここにCさんとDさんがいるとします。

仮に、Cさんが今後1年間で死亡する確率は 10万分の6 (6/100,000)

Dさんが今後1年間で死亡する確率は 10万分の2 (2/100,000)

という説明があったとします。

あなたは以上の説明で、Cさんが今後1年間で死亡する確率は、Dさんの3倍であることが理解できますか？

<回答9> (SA)

1 はい

2 いいえ (終了。回答者から除外)

<本ページは Web 上では非表示>

以下の問 10 ~ 問 11 の金額組み合わせはいずれか 1 群のみ回答
最終的には、金額組合せ 5 パターンの回収数は同じになるように設定

なお、問 10、問 11 の設問中に登場する A、B、C の金額組合せは次のとおりとし、各金額の組み合わせは均等割付（同じ確率で無作為に選択）。

	A	B	C
金額組合せ 1	千	5 千	百
金額組合せ 2	5 千	1 万	千
金額組合せ 3	1 万	3 万	5 千
金額組合せ 4	3 万	5 万	1 万
金額組合せ 5	5 万	10 万	3 万

アンケートにお答えいただくにあたって

この調査では、

日本では、交通事故により、ひとりの人が 10 万分の 2.0 の確率で死亡するリスクにさらされている状況

にあることをご認識いただき質問にお答えいただきます。

質問に先立って、いくつか想像いただく状況について、文章（図を含む）をご覧くださいますので内容をよくご理解ください。

その上で、「はい」か「いいえ」でお答えいただく質問が 4 問、その理由等をお選びいただく質問が 2 問ございます。

質問自体は簡単なものですが、質問に先立ってご覧ください文章は長文で、内容をご理解いただくためには、それぞれ早くても 1 ~ 2 分以上かけて熟読いただく必要がございます。

最後に、あなた自身の家族構成など（1 ~ 3 分程度で回答可能な）簡単な質問 10 問程度にお答えいただき、終了となります。

なお、正確な調査を期すために、設問には具体的な内容が記述されておりますが、ご気分が優れない等の場合には回答を中止していただいても結構です。

あなたのお子様の交通事故による死亡リスクを減らすことができる「安全グッズ」に関する質問

ここからの質問は、あなたの10代以下のお子様（以下、本日から誕生日の一番近いお子様1名を想定してください）が交通事故に遭い、死亡する可能性があるという状況を想定してください。

安全グッズについて

交通事故で死亡するリスクを削減できる新しい『安全グッズ』が開発されたとします（技術的には現実的ではないかもしれませんが、**仮にそのようなものが本当に開発されたと想定してください**）。

この『安全グッズ』は、ICカード（キャッシュカード大のプラスチック製カード）のような大きさで、小さな子どもでも首にかけて利用することができます。このカードをもし所持していれば、歩行中・乗車中にかかわらず、事故になる直前に車側のブレーキが自動的にかかります。

ただし、この『安全グッズ』は、必ず作動するとは限りません。

- この『安全グッズ』の作動が **成功**した場合には、あなたのお子様への**衝突を防止し、死亡を回避する**ことができますが、
- この『安全グッズ』がうまく作動せず **失敗**した場合には、あなたのお子様は交通事故に遭ってしまい、**24時間以内に死亡**してしまいます。

安全グッズの使用料 について

この『安全グッズ』を使用するためには、「**使用料**」を支払わなくてはならず、その**使用料をあなた自身が支払う必要**があります。

『安全グッズ』の使用料は次のようになっています。

使用料は1年単位の契約です（1年後、継続して使用する場合は、再度使用料が必要です）。

使用料は1年分の料金を前払いで一括支払いしていただきます。

使用料を支払って契約した1年間の間に、仮に交通事故に遭わなかったとしても、使用料は返金されません。

質問の内容

あなたは、このあなたのお子様の交通事故による死亡リスクを減らすことができる『安全グッズ』の使用料について、いくらなら支払う意思があるのかをおたずねします。

留意点

ただし、ご回答に際して以下の点に留意してください。

「安全グッズ」は、使用料の他には一切の費用はかかりません。

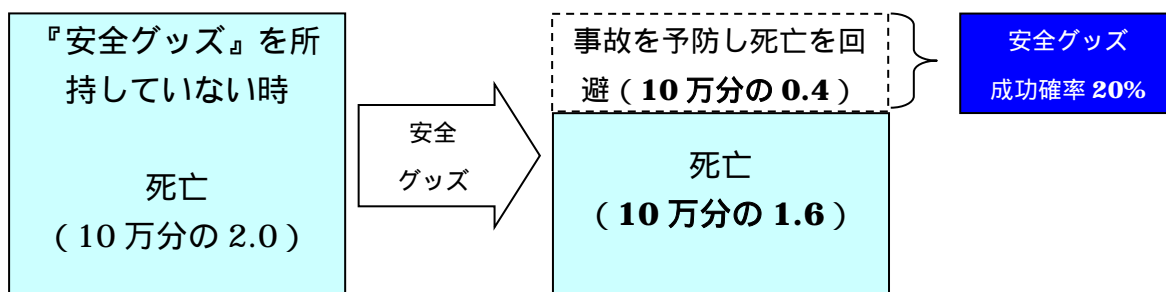
<問10 - 1> 「安全グッズ」(成功確率20%) について

さて、先ほど想定していただいたとおり、「あなたのお子様が交通事故で死亡するリスクを削減できる新しい『安全グッズ』が開発された」とします。

この『安全グッズ』には成功確率が20%のものと50%のもの2種類がありますが、あなたのお子様の場合、事故を予防し、死亡を回避できる成功確率20%の安全グッズを想定してください。

具体的には、『安全グッズ』を所持していれば、交通事故によって死亡する確率は20%低下します。

言い換えれば、この『安全グッズ』を使用することにより、交通事故で死亡するリスクは10万分の2.0から10万分の1.6に低下します。



なお、先ほどの仮定をもう一度ご覧になりたい場合は、[こちら](#)をクリックしてください。

さて、あなたは、この『安全グッズ』をあなたのお子様が使用する場合、1年間の使用料が 円なら支払ってもよいと思いますか。

この『安全グッズ』を所持していれば、あなたのお子様が交通事故で死亡するリスクを20%削減(10万分の2.0から、10万分の1.6に低下)できる効果が確実にあるという前提条件で、以下のご質問にお答えください。

なお、『安全グッズ』への使用料は、あなたご自身が支払い、他のものに支出できるお金がその分だけ減ってしまうことを考慮してお答えください。

<回答10 - 1> (SA)

- 1 使用料を支払ってもよい(問10 - 2へ)
- 2 支払いたくない(問10 - 3へ)

<問10 - 2>

それでは 円でも使用料を支払いますか。

<回答10 - 2> (SA)

- 1 その使用料でも支払ってもよい(問10 - 4へ)
- 2 その使用料なら支払いたくない(問10 - 4へ)

<問10 - 3>

それでは 円なら使用料を支払いますか。

<回答10 - 3> (SA)

- 1 その使用料なら支払ってもよい(問10 - 4へ)
- 2 その使用料でも支払いたくない(問10 - 5へ)

<問10 - 4>

『安全グッズ』を使用しようと考えた理由は何ですか。最も当てはまる理由をひとつだけ選んでください。

<回答10 - 4> (SA)(問11 - 1へ)

- 1 それくらいの金額であれば出してもいいと思うから
- 2 自分の子どもが交通事故に遭う確率を少しでも低くしたいから
- 3 自分の子どもが交通事故で負傷した時に治る確率を少しでも高めたいから
- 4 子どもの事故で家族や周囲の人に心配させたくないから
- 5 『安全グッズ』の効果が信用できそうだから
- 6 その他(具体的に _____)

<問10 - 5>

『安全グッズ』を使用しないと考えた理由は何ですか。最も当てはまる理由をひとつだけ選んでください。

<回答10 - 5> (SA)(問11 - 1へ)

- 1 それほどの金額を出すべきものと思わないから
- 2 『安全グッズ』に本当に効果があるとはどうしても思えないから
- 3 『安全グッズ』を持つことで、かえって自分や自分の子どもが交通安全を意識しなくなりそうだから
- 4 自分の子どもは、そもそもこのような事故に遭わないと思うから
- 5 その他（具体的に)

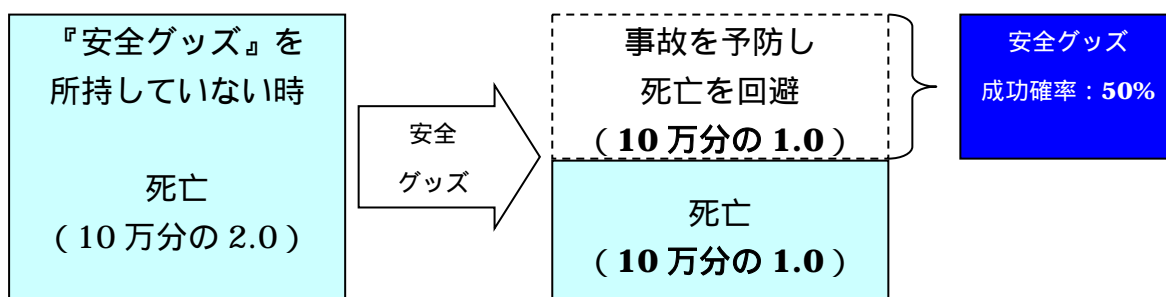
<問10 - 1> 「安全グッズ」(成功確率 50%) について

さて、先ほど想定していただいたとおり、「あなたのお子様が交通事故で死亡するリスクを削減できる新しい『安全グッズ』が開発された」とします。

この『安全グッズ』には成功確率が 20%のものと 50%のものの 2 種類がありますが、あなたのお子様の場合、事故を予防し、死亡を回避できる**成功確率 50%の安全グッズ**を想定してください。

具体的には、『安全グッズ』を所持していれば、交通事故によって死亡する確率は 50%低下します。

言い換えれば、この『安全グッズ』を使用することにより、交通事故で死亡するリスクは 10 万分の 2.0 から 10 万分の 1.0 に低下します。



なお、先ほどの仮定をもう一度ご覧になりたい場合は、[こちら](#)をクリックしてください。

さて、あなたは、この『安全グッズ』をあなたのお子様が使用する場合、1年間の使用料が 円なら支払ってもよいと思いますか。

この『安全グッズ』を所持していれば、あなたのお子様が交通事故で死亡するリスクを50%削減(10万分の2.0から、10万分の1.0に低下)できる効果が確実にあるという前提条件で、以下のご質問にお答えください。

なお、『安全グッズ』への使用料は、あなたご自身が支払い、他のものに支出できるお金がその分だけ減ってしまうことを考慮してお答えください。

<回答10 - 1> (SA)

- 1 使用料を支払ってもよい(問10 - 2へ)
- 2 支払いたくない(問10 - 3へ)

<問10 - 2>

それでは 円でも使用料を支払いますか。

<回答10 - 2> (SA)

- 1 その使用料でも支払ってもよい(問10 - 4へ)
- 2 その使用料なら支払いたくない(問10 - 4へ)

<問10 - 3>

それでは 円なら使用料を支払いますか。

<回答10 - 3> (SA)

- 1 その使用料なら支払ってもよい(問10 - 4へ)
- 2 その使用料でも支払いたくない(問10 - 5へ)

<問10 - 4>

『安全グッズ』を使用しようと考えた理由は何ですか。最も当てはまる理由をひとつだけ選んでください。

<回答10 - 4> (SA)(問11 - 1へ)

- 1 それくらいの金額であれば出してもいいと思うから
- 2 自分の子どもが交通事故に遭う確率を少しでも低くしたいから
- 3 自分の子どもが交通事故で負傷した時に治る確率を少しでも高めたいから
- 4 子どもの事故で家族や周囲の人に心配させたくないから
- 5 『安全グッズ』の効果が信用できそうだから
- 6 その他(具体的に _____)

<問10 - 5>

『安全グッズ』を使用しないと考えた理由は何ですか。最も当てはまる理由をひとつだけ選んでください。

<回答10 - 5> (SA)(問11 - 1へ)

- 1 それほどの金額を出すべきものと思わないから
- 2 『安全グッズ』に本当に効果があるとはどうしても思えないから
- 3 『安全グッズ』を持つことで、かえって自分や自分の子どもが交通安全を意識しなくなりそうだから
- 4 自分の子どもは、そもそもこのような事故に遭わないと思うから
- 5 その他（具体的に)

ここまではあなたのお子様が交通事故で死亡する可能性について想定していただきましたが、ここからの質問では、

『あなた自身が交通事故で死亡する可能性があるという状況』

を想定していただきます。

正確な調査を期するために、設問の内容については具体的な記述がされています。

そのため、場合によっては、あなたに不愉快な思いをさせたり、あるいは気分を悪くさせたりしてしまうことがあるかもしれません。

この調査はできるだけそのようなことがないように設計しておりますが、万が一このようなことにより、これ以上調査を継続したくない場合、回答を中止していただいて結構です。

あなた自身の交通事故による死亡リスクを減らすことができる「安全グッズ」に関する質問

ここからの質問は、**あなた自身が**交通事故に遭い、死亡する可能性があるという状況を想定してください。

「安全グッズ」や「安全グッズの使用料」、留意点については、先ほど、あなたの子どもについてご回答いただいた内容と同じです。ただし、あなた自身だけが使える「安全グッズ」についてお考え下さい。

安全グッズについて

あらためて『安全グッズ』について説明いたします。

交通事故で死亡するリスクを削減できる新しい『安全グッズ』が開発されたとします（技術的には現実的ではないかもしれませんが、**仮にそのようなものが本当に開発されたと想定してください**）。

この『安全グッズ』は、ICカード（キャッシュカード大のプラスチック製カード）のような大きさで、小さな子どもでも首にかけて利用することができます。このカードをもし所持していれば、歩行中・乗車中にかかわらず、事故になる直前に車側のブレーキが自動的にかかります。

ただし、この『安全グッズ』は、必ず作動するとは限りません。

- この『安全グッズ』の作動が **成功**した場合には、あなたへの**衝突を防止し、あなたは死亡を回避**することができますが、
- この『安全グッズ』がうまく作動せず **失敗**した場合には、あなたは交通事故に遭ってしまい、**24時間以内に死亡**してしまいます。

安全グッズの使用料 について

この『安全グッズ』を使用するためには、「使用料」を支払わなくてはならず、その**使用料をあなた自身が支払う必要**があります。

『安全グッズ』の使用料は次のようになっています。

使用料は1年単位の契約です（1年後、継続して使用する場合は、再度使用料が必要です）。

使用料は1年分の料金を前払いで一括支払いしていただきます。

使用料を支払って契約した1年間の間に、仮に交通事故に遭わなかったとしても、使用料は返金されません。

質問の内容

あなたは、この交通事故による死亡リスクを減らすことができる『安全グッズ』の**使用料**について、いくらなら支払う意思があるのかをおたずねします。

留意点

ただし、ご回答に際して以下の点に留意してください。

「安全グッズ」は、使用料の他には一切の費用はかかりません。

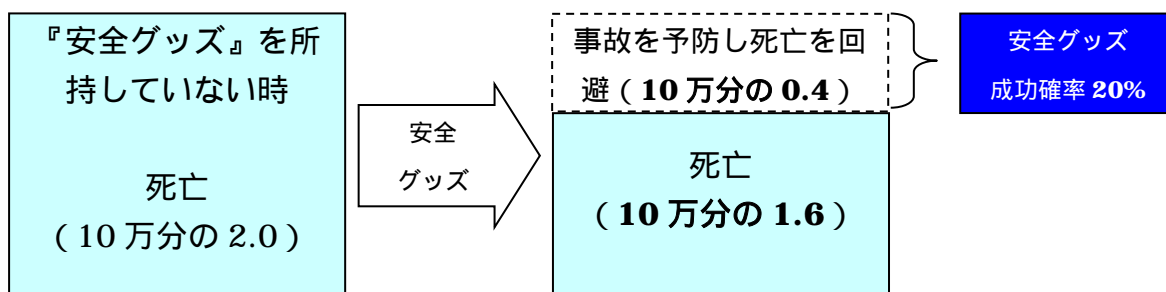
<問11-1> 「安全グッズ」(成功確率20%) について

さて、先ほど想定していただいたとおり、「あなた自身が交通事故で死亡するリスクを削減できる新しい『安全グッズ』が開発された」とします。

この『安全グッズ』には成功確率が20%のものと50%のもの2種類がありますが、あなたの場合、事故を予防し、死亡を回避できる成功確率20%の安全グッズを想定してください。

具体的には、『安全グッズ』を所持していれば、交通事故によって死亡する確率は20%低下します。

言い換えれば、この『安全グッズ』を使用することにより、交通事故で死亡するリスクは10万分の2.0から10万分の1.6に低下します。



なお、先ほどの仮定をもう一度ご覧になりたい場合は、[こちら](#)をクリックしてください。

さて、あなたは、この『安全グッズ』の、1年間の使用料が **A** 円なら支払ってもよいと思いますか。

この『安全グッズ』を所持していれば、あなた自身が交通事故で死亡するリスクを20%削減(10万分の2.0から、10万分の1.6に低下)できる効果が確実にあるという前提条件で、以下のご質問にお答えください。

なお、『安全グッズ』への使用料は、あなたご自身が支払い、他のものに支出できるお金がその分だけ減ってしまうことを考慮してお答えください(なお、あなたご自身だけが安全グッズを使用するとします。あなたのお子様に対する質問において回答いただいた使用料は支払わない前提でお答えください)。

<回答 1 1 - 1 > (SA)

- 1 使用料を支払ってもよい(問 1 1 - 2 へ)
- 2 支払いたくない(問 1 1 - 3 へ)

<問 1 1 - 2 >

それでは **B** 円でも使用料を支払いますか。

<回答 1 1 - 2 > (SA)

- 1 その使用料でも支払ってもよい(問 1 1 - 4 へ)
- 2 その使用料なら支払いたくない(問 1 1 - 4 へ)

<問 1 1 - 3 >

それでは **C** 円なら使用料を支払いますか。

<回答 1 1 - 3 > (SA)

- 1 その使用料なら支払ってもよい(問 1 1 - 4 へ)
- 2 その使用料でも支払いたくない(問 1 1 - 5 へ)

<問 1 1 - 4 >

『安全グッズ』を使用したいと考えた理由は何ですか。最も当てはまる理由をひとつだけ選んでください。

<回答 1 1 - 4 > (SA)(問 1 2 へ)

- 1 それくらいの金額であれば出してもいいと思うから
- 2 交通事故に遭う確率を少しでも低くしたいから
- 3 交通事故で負傷した時に治る確率を少しでも高めたいから
- 4 家族や周囲の人に迷惑をかけたくないから
- 5 『安全グッズ』の効果が信用できそうだから
- 6 その他(具体的に)

<問 1 1 - 5 >

『安全グッズ』を使用しない理由は何ですか。最も当てはまる理由をひとつだけ選

んでください。

<回答 1 1 - 5 > (SA)(問 1 2 へ)

- 1 それほどの金額を出すべきものと思わないから
- 2 『安全グッズ』に本当に効果があるとはどうしても思えないから
- 3 『安全グッズ』を持つことで、かえって交通安全を意識しなくなりそうだから
- 4 自分は、そもそもこのような事故に遭わないと思うから
- 5 その他(具体的に)

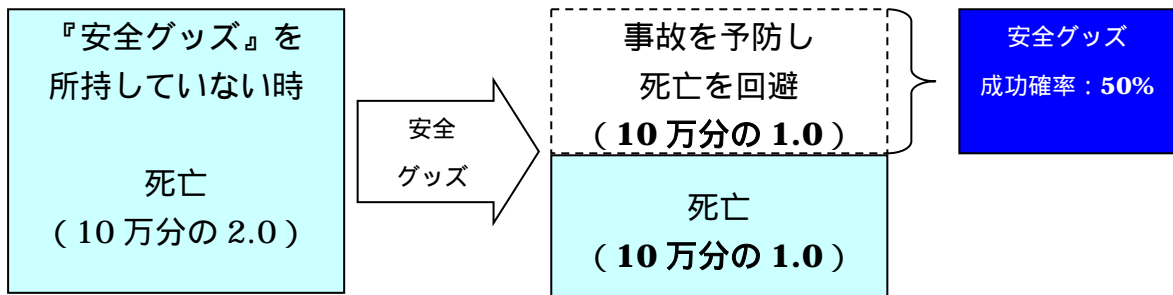
<問11-1> 「安全グッズ」(成功確率 50%) について

さて、先ほど想定していただいたとおり、「あなた自身が交通事故で死亡するリスクを削減できる新しい『安全グッズ』が開発された」とします。

この『安全グッズ』には成功確率が 20%のもの と 50%のものの 2種類がありますが、あなたの場合、事故を予防し、死亡を回避できる **成功確率 50%の安全グッズ**を想定してください。

具体的には、『安全グッズ』を所持していれば、交通事故によって死亡する確率は 50%低下します。

言い換えれば、この『安全グッズ』を使用することにより、交通事故で死亡するリスクは 10 万分の 2.0 から **10 万分の 1.0** に低下します。



なお、先ほどの仮定をもう一度ご覧になりたい場合は、[こちら](#)をクリックしてください。

さて、あなたは、この『安全グッズ』の、1年間の使用料が **A** 円なら支払ってもよいと思いますか。

この『安全グッズ』を所持していれば、あなた自身が交通事故で死亡するリスクを50%削減(10万分の2.0から、10万分の1.0に低下)できる効果が確実にあるという前提条件で、以下のご質問にお答えください。

なお、『安全グッズ』への使用料は、あなたご自身が支払い、他のものに支出できるお金がその分だけ減ってしまうことを考慮してお答えください(なお、あなたご自身だけが安全グッズを使用するとします。あなたのお子様に対する質問において回答いただいた使用料は支払わない前提でお答えください)。

<回答 1 1 - 1 > (SA)

- 1 使用料を支払ってもよい(問 1 1 - 2 へ)
- 2 支払いたくない(問 1 1 - 3 へ)

<問 1 1 - 2 >

それでは **B** 円でも使用料を支払いますか。

<回答 1 1 - 2 > (SA)

- 1 その使用料でも支払ってもよい(問 1 1 - 4 へ)
- 2 その使用料なら支払いたくない(問 1 1 - 4 へ)

<問 1 1 - 3 >

それでは **C** 円なら使用料を支払いますか。

<回答 1 1 - 3 > (SA)

- 1 その使用料なら支払ってもよい(問 1 1 - 4 へ)
- 2 その使用料でも支払いたくない(問 1 1 - 5 へ)

<問 1 1 - 4 >

『安全グッズ』を使用したいと考えた理由は何ですか。最も当てはまる理由をひとつだけ選んでください。

<回答 1 1 - 4 > (SA)(問 1 2 へ)

- 1 それくらいの金額であれば出してもいいと思うから
- 2 交通事故に遭う確率を少しでも低くしたいから
- 3 交通事故で負傷した時に治る確率を少しでも高めたいから
- 4 家族や周囲の人に迷惑をかけたくないから
- 5 『安全グッズ』の効果が信用できそうだから
- 6 その他(具体的に)

<問 1 1 - 5 >

『安全グッズ』を使用しない理由は何ですか。最も当てはまる理由をひとつだけ選

んでください。

<回答 1 1 - 5 > (SA)(問 1 2 へ)

- 1 それほどの金額を出すべきものと思わないから
- 2 『安全グッズ』に本当に効果があるとはどうしても思えないから
- 3 『安全グッズ』を持つことで、かえって交通安全を意識しなくなりそうだから
- 4 自分は、そもそもこのような事故に遭わないと思うから
- 5 その他(具体的に)

<問12>

あなたの家族構成を教えてください(同居、別居は問いません)。当てはまるもの全員をお答えください。

<回答12> (MA、9のみSA)(2が選択されていない場合 問14)

- | | | |
|---------|------------|----------|
| 1 配偶者 | 2 子ども(問13) | 3 孫 |
| 4 父、母 | 5 義理の親 | 6 兄弟姉妹 |
| 7 祖父、祖母 | 8 その他 | 9 家族はいない |

<問13>

あなたのお子様は働いていらっしゃいますか(パート、アルバイトを含みます)。当てはまるものすべてをお答えください。

<回答13> (MA)

- 1 働いているお子様がいる(パート、アルバイトを含む)
- 2 専業主婦、専業主夫または家事手伝いをしているお子様がいる
- 3 (乳幼児、児童、生徒または学生など、就学中のため)まだ働いていないお子様がいる
- 4 就学しておらず、かつ無職(または求職中)のお子様がいる

<問14>

あなたの職業は次のうちどれに相当しますか。最も近いものをお答えください。

<回答14> (SA)

- | | | |
|-------------|----------|-------------|
| 1 会社員 | 2 公務員 | 3 自営業 |
| 4 パート・アルバイト | 5 学生 | 6 専業主婦・専業主夫 |
| 7 無職 | 8 その他() | |

<問15>

あなたの世帯年収(年金や雑所得含む)はどれぐらいですか。

<回答15> (SA)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1 200万円未満 | 2 200万円以上 400万円未満 |
| 3 400万円以上 600万円未満 | 4 600万円以上 800万円未満 |
| 5 800万円以上 1,000万円未満 | 6 1,000万円以上 1,500万円未満 |
| 7 1,500万円以上 2,000万円未満 | 8 2,000万円以上 3,000万円未満 |
| 9 3,000万円以上 | |

<問16>

あなたの世帯(と同一世帯)の方で所得(年金や雑所得含む)のある人はどなたですか。当てはまる方すべてお選びください。

<回答16> (MA)

- | | | |
|---------|-------|---------------------|
| 1 あなた本人 | 2 配偶者 | 3 親（義理の親含む） |
| 4 兄弟姉妹 | 5 子ども | 6 祖父、祖母（義父、義母の親を含む） |
| 7 その他 | | |

<問17>

今回の質問では、前提として「あなたのお子様が交通事故で死亡する可能性があるという状況」を設定し、想定していただきました。このお子様が「安全グッズ」を使用するかどうかの判断にあたり、どの立場であなたは回答しましたか。最も当てはまる立場をひとつだけ選択してください。

<回答17>（SA）

- 1 このお子様の代理人（お子様ならどう考えるかを推測）として回答していると思う
- 2 このお子様の親として、その気持ちを素直に回答していると思う。
- 3 このお子様の親であるかに関係なく、一般的な大人として回答していると思う
- 4 自分自身の子ども時代を思い出して回答していると思う
- 5 1～4の中には当てはまるものはない